



# ふたかみ NEWS プチマト



## チャリティー コンサート2019



今年も開催しました！  
楽しく♪元気に♪リズムカル♪♪  
1部はなかまによる合唱。  
ドキドキ、あくあく、緊張しながら5曲を熱唱。  
たくさんの方にご来場いただきました。  
ありがとうございました。



2部は今回で2度目の、  
芥川高校和太鼓部コンサート！  
太鼓の音が身体と心に響き、エネルギッシュな高校生に感動  
しました。

みなさん有難うございました。

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥 3-16-1 木村ビル 4階 TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604

Email : [futakami@hi-ho.ne.jp](mailto:futakami@hi-ho.ne.jp) <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者：寺村美知子 編集責任者：関口奈緒美



2019年

国会請願行動(5月23日)

昨年末からふたかみ福祉会でも数か月間取り組んでまいりました、きょうされんの第42次請願署名を国会議員や秘書の方々へ渡してまいりました。皆様にご協力いただき集まった署名の束はとても重く感じました。

それだけ思いの詰まった署名ですが、議員によっては受け付けられず、素気無い対応もしばしばあり、訴えることの難しさを感じる場面もありました。また、日本維新の会の石井苗子議員との懇談にも参加させてもらいました。

障害や疾病を抱えているため、社会において弱い立場に置かれる人が多く居るといふ事実を理解を示されながら、どのようになれば、そういう状況を解決できるのか、議員なりの考えや意見を伝えて下さりました。

参加したきょうされん全国理事の塩田さん、大阪支部長の

室井さん以下3名で、今回の署名の趣旨と、各障害現場で感じている制度の矛盾を生む声で伝えられました。

人手不足はどのような業態にあっても深刻ですが、障害現場にあっても同様です。

単純にお金(賃金)を上げるだけでは人が来ない状況がある」と議員は仰っていましたが、現状事業所は働く職員の労働条件を引き上げられるほど豊かには報酬を国から得ているわけではないので、現場の人間にとってみれば実感のない話でもあります。予定よりも長い時間話を聞いていただきました。

自分たちの声を、国政に関わる方々に直接伝える機会というのは稀にしかないものですが、とても大切なものだと感じました。行動当日の署名の全国集計は100万筆に届いていないものの、自分たちの出来うることをやって、後は国会で採択されるのを願うばかりです。

(東)

津久井やまゆり園

事件から3年

今月26日で3年目を迎えます。

戦後最悪の大量殺人事件で、起こした植松被告は元施設職員であった事が大きく心に突き刺さりました。しかし、3年たった今もその事件の本質は総括されないままです。彼の思想は今の社会の中で生み出され、その事についてあまり語られることがありませんでした。彼も当初は私たちのような福祉職員を志していたはずですが、しかし、いき過ぎた個人主義と成果主義が求められる中で、生きにくさを抱えた人たちに寄り添う優しい気持ちが無くなっていったのでは無いでしょうか。

日本は好景が続いていると言われていますが、それを豊かさとして実感している方がどれだけいるのでしょうか。国際社会で企業が競争力をつけるために税率を下げ、その分を国民にまわしています。

社会保障費は圧縮され、国民の最低生活を支える生活保護は受ける事さえ認められないようになっていきます。

そんな中で私たちの福祉の内容も、利用者にとりだけ給料を払い、どれだけ就職者を出したのかといった事が求められると思います。更にそれによって事業所の報酬が決められます。本来人として生きる喜びをどれだけ感じる事ができたか、その為に支援者がどのように関わったのかが問われるべきだと思います。

このように福祉にまで成果を競わせる社会の中で、人の気持ちに寄り添い、人生を豊かにしていく思いが育まれるのでしょうか。それどころか、いたたまれぬ事件が後を絶たず、それを社会の問題として見ようとし、3年前から変わり無いように思います。人が大切にされる社会をめざし、私たちの活動がその一助になればと思います。

(関口)

## 府大交流会

毎年行われている府立大学の学生との園芸交流会が今年も5月10日と5月31日に開催されました。

1回目はマリーゴールドの種植えと農園に咲いている色鮮やかな花を使ってフラワーアレンジメントを作りました。種植えでは土と肥料を混ぜる工程から取り組み、なかまのみんも試行錯誤しながら植えてマリーゴールドの花が咲くのを心待ちにしていました。

2回目は玉ねぎとじゃがいもの収穫と育苗ポットで育てた花をプランターに移し替えました。

野菜収穫は太陽が照りつける中、みんな力いっぱい土から引き上げて楽しんでいました。

(辰己)



## ふたかみ福祉会

### 後援会総会

ふたかみ福祉会後援会総会が5月30日(土)に行われました。

2018年度の活動報告、決算報告のあと提案された2019年度活動方針(案)では、事業活動の見直しを行った結果、模擬店などを仲間の仕事として位置付けていく事などが提案されました。

後半は会長に再任となった大畑先生の講演で、今回のテーマは「がん」。

発がんの原因の1位は食物であり、加工肉、飲酒などが発がん性を高めるものとして紹介されました。

また、ガンの予防のためには、細胞が元気である事、そのためにはカリウムを多く含む野菜を食べること、糖分を一気に取らず、少量に分けて摂取する事が大切だと話されていました。わかりやすくお話して頂きありがとうございました。(竹田)

## ハピパール

### 2周年感謝祭

当日は天候にも恵まれ5月とは思えないくらいのお暑さの中、たくさんの方にお越しいただき、ありがとうございました。

ご来店いただいたお客様とハピパールの仲間がたくさん交流できたらの思いから、当日参加した10名の仲間からクイズをだし、正解したらキーホルダーがもらえる企画を考えました。

最初は緊張していた仲間たちでしたが、「キーホルダーください」「せいかうい!」「ざんねーん」「はい、どうぞ」との声があちこちで飛び交いたくさんの笑顔と笑い声にあふれました。



お客様や出店いただいた方からも「とても温かく楽しい時間を過ごせたよ!」とうれしいお言葉をたくさんいただきました。

まだまだ3年目。

これからも地域のみなさま、福祉に限らずいろいろな業種の方々と交流していきたいながら、たくさんの方にとって「なんだか笑顔になる」場所であるように、頑張っていきます。

これからも、どうぞよろしくお願いたします。

(西岡)





## 作品介绍

ハピバールのなかまの作品を毎月紹介していきます

### 「深海」

絵を描き始めるとどんどん自己流で描いて、とっても素敵な作品をたくさん生み出し、みんな驚いています。



「絵描くの好き」と、休み時間でも描いたり今ではすっかり芸術家です。

### 「ピンの色の世界」



還暦を迎え、口ひげをたくわえたダンディな男性。海外旅行や、画材屋巡り、絵画教室など様々な所に出向き芸術をこよなく愛し、時には平和についてみんなに話をする事も。以前サロン展で入賞した事もあり、最近ではコンパスを使ったり独創的な絵に取り組んでいる。

## 物品販売☆イベント



### はびきの園

- 4日(木) 友愛セール 10:30~
- ★在庫がなくなり次第終了します
- 18日(木) 葛井寺 10:00~12:00
- 25日(木) 道明寺 10:00~12:00
- 28日(日) 滝谷不動産 9:00~14:00

### ハピバール

- 7月28日(日) フリーマーケット 夜カフェ 16:00~20:00



### ■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

#### 【2019年度5月】

- ・塩野貴司、佐藤泉、菊池敏美、西原俊子、清水一、福井良蔵、駒沢任紀、松本茂樹、重信豊和、委倉克枝、川原茂登志 . . . . . 以上5口
- ・森邦子、浅尾大洋 . . . . . 以上2口
- ・山口元子、中谷千代子、谷真理子、長井吉久、城裕久子、寺田恒、八木昭二 . . . . . 以上1口

#### 【団体4月・5月】

陶芸教室、福保労はびきの園分会 . . . . . 以上1口

■寄付 . . . . . 中谷千代子 様

■ボランティア . . . . . であい 様/畑英作 様/細川直幸 様/松倉和代 様/垣内秀夫 様

■アルミ缶回収 . . . . . 780kg

ありがとうございました

### ◆2019年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では「ハピバール」も2周年を迎え、日中事業所や相談支援、暮らしの場の充実をはかっています。皆様の引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894